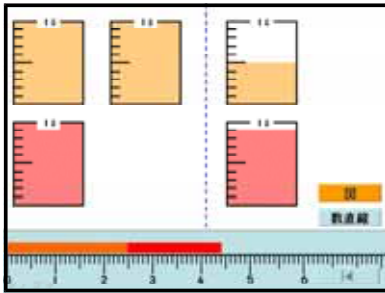


第4学年 算数科展開例

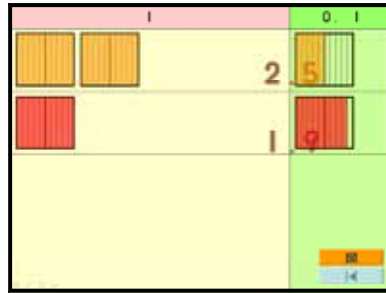
- 1 単元名 はしたの大きさの表し方を考えよう
- 2 主題名 小数のたし算とひき算
- 3 ねらい $\frac{1}{10}$ の位までの小数の加法の筆算のしかたを理解し、その計算ができる。
- 4 展開

段階	学習内容・学習活動	指導上の留意点・評価	備考
導入	<p>1 問題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 水が、大きいポットには2.5、小さいポットには1.9入ります。水は、あわせて何入りますか。 </div> <p style="text-align: center;">提示された問題の言葉に注目する。</p> <p>2 本時の課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> $2.5 + 1.9$ の計算のしかたを考えよう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を読み、立式することができる。 ・本時の学習課題を理解できたか。 	
展開	<p>3 計算の見通しを立てる。 0.1をもとに考える。</p> <p>4 $2.5 + 1.9$ の計算のしかたを考える。 式 図 数直線</p> <p>5 それぞれの考え方を発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時との違いに着目させる。 ・イメージできない児童については図や数直線を用いて考えさせる。 ・筆算での考え方がでない場合は、教師が指導する。 ・スライド提示 	【図1】 【図2】 【図3】
終末	<p>6 $2.5 + 1.9$ の計算のしかたをまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> $2.5 + 1.9$ の計算のしかたは、整数の筆算と同じように計算する。 </div> <p>7 $1.2 + 2.8$ $2 + 3.4$ の計算のしかたを考える。</p> <p>8 計算練習をする。 練習問題に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・和が整数になる場合、被加数が整数の場合の計算のしかたを理解する。 ・スライド提示 ・本時で学習した内容の定着を図る。 	【図4】 【図5】 【図6】 【図7】 【図8】 【図9】

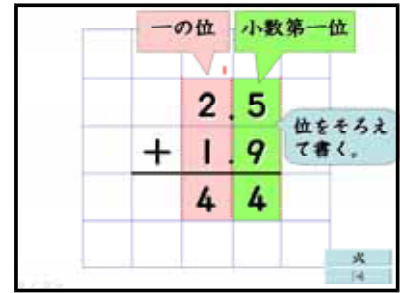
- 5 評価 **【数学的な考え方】** 整数の計算と同じように、位をそろえて小数の加法計算を考えている。
【表現・処理】 小数の加法の筆算ができる。



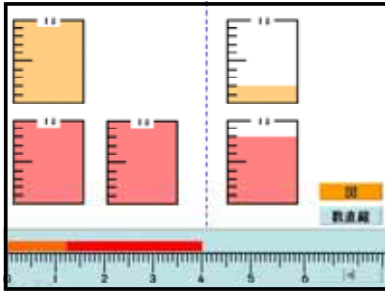
【図1】4sansyosutasihiki.ppt-10



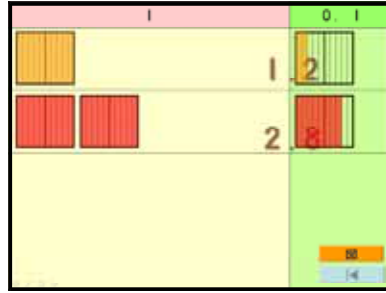
【図2】4sansyosutasihiki.ppt-12



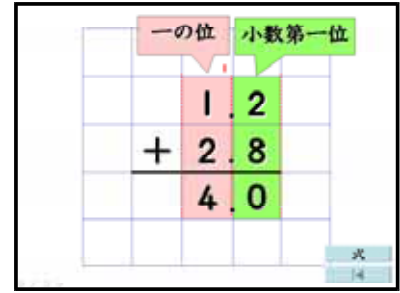
【図3】4sansyosutasihiki.ppt-14



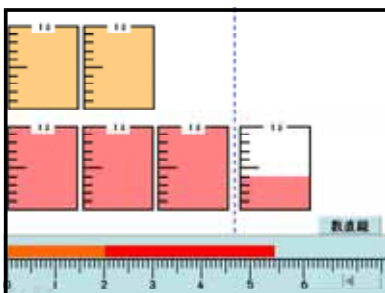
【図4】4sansyosutasihiki.ppt-16



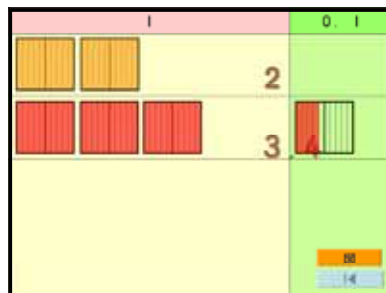
【図5】4sansyosutasihiki.ppt-18



【図6】4sansyosutasihiki.ppt-20



【図7】4sansyosutasihiki.ppt-22



【図8】4sansyosutasihiki.ppt-24



【図9】4sansyosutasihiki.ppt-26

デジタル教材

- ・児童の考え方を補足するために使用。
- ・液量の増減を表すために「ワイプ」のアニメーション機能を使用。
- ・リットルマス、面積図、数直線、数式を用いて具体から抽象へ。

教材について

Microsoft® Office PowerPoint® 2003

- ・データ 922KB
- ・スライド数 49枚
- ・スライドの切り換え ハイパーリンク、動作設定ボタン
- ・主なアニメーション機能 動作設定ボタンによる動作
 - 開始 アピール、ズーム、フェード、ワイプ
 - 強調
 - 終了 クリア、ワイプ